

ボルト干渉チェック機能の強化



ボルト干渉チェックの対象を拡張し、梁受け金具ボルト、火打ちボルト、単独ボルトなどの干渉チェックができるようになりました。エラー、警告範囲も任意に設定することができます。

- ① 「マスター編集」の〔軸組 – 加工関係 – 金具干渉チェック設定〕を選択し、「編集」をクリックします。
- ② 「金具干渉チェック 工法選択」画面が開きます。工法を選択して「編集」をクリックします。
 読込：他のCADから設定ファイルを読込（インポート）します。
 保存：設定ファイルを保存（エクスポート）します。
 終了：画面を終了します。
- ③ 「金具干渉チェック 設定値編集」画面が開きます。
 設定値を編集する項目をダブルクリックします。
- ④ 「設定値編集」画面が開きます。エラー、警告の設定値をそれぞれ入力し「OK」をクリックします。
 ※「初期値」をクリックすると、設定変更した値は初期値に変更されます。

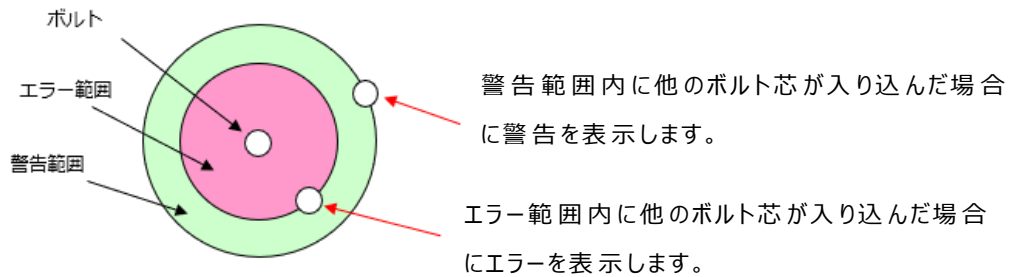
ボルト干渉チェック機能の強化

【チェック値の設定について】

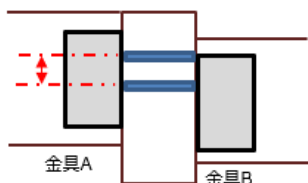
	梁受け	高耐力	火打ち	単独
梁受け	A:25.0/29.0 B:20.0/24.0			
高耐力	B:20.0/24.0 C:20.0/24.0 D:20.0/24.0	A:29.0/50.0		
火打ち	A:29.0/50.0	B:20.0/24.0	A:29.0/50.0	
単独	A:29.0/50.0 B:20.0/24.0	C:20.0/24.0 D:20.0/24.0	A:29.0/50.0 B:20.0/24.0	A:29.0/50.0 B:20.0/24.0

A : ボルト同士が対面、または同一面となる場合
 B : ボルト同士が直交となる場合
 C : 高耐力金具のプレートとボルトが直交となる場合
 D : 高耐力金具のプレートとボルトが平行となる場合

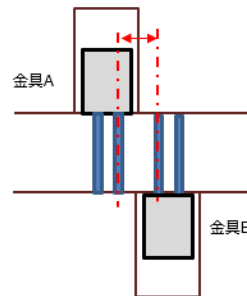
＜A＞ ボルト同士が対面、または同一面となる場合



梁受け金具ボルトー梁受け金具ボルト



高耐力金具ボルトー高耐力金具ボルト

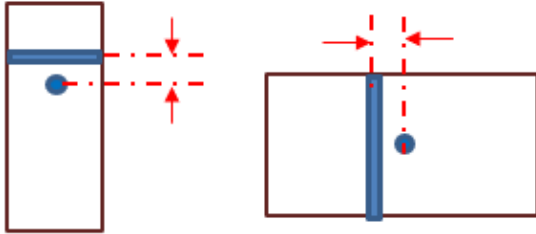


梁受け金具ボルトー火打ちボルト・単独ボルト（側面）



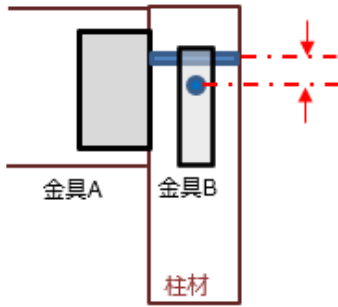
ボルト干渉チェック機能の強化

< B > ボルト同士が直交となる場合

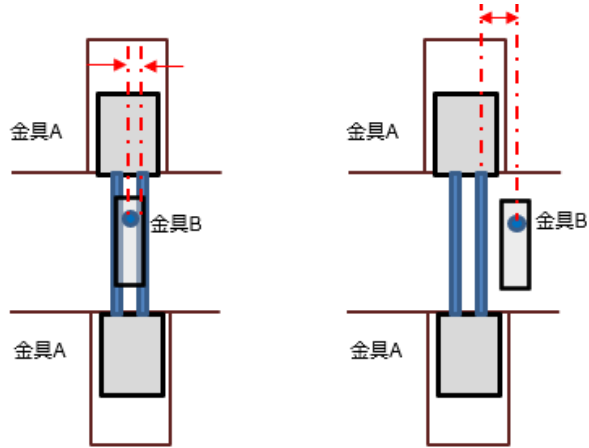


直交するボルト芯～ボルト芯の距離が警告範囲距離未満になった場合に警告を表示します。
直交するボルト芯～ボルト芯の距離がエラー範囲距離未満になった場合にエラーを表示します。

梁受け金具ボルトー梁受け金具ボルト

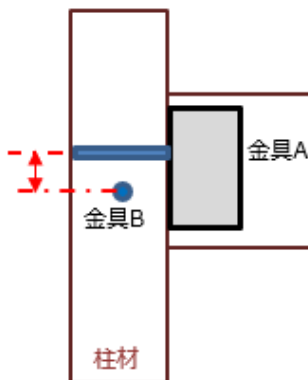


高耐力金具ボルトー梁受け金具ボルト

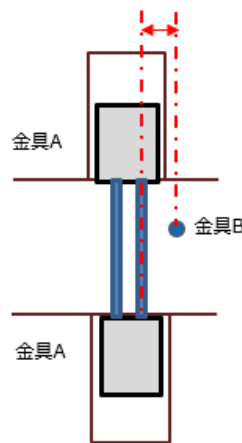


※金具 A と金具 B の配置点が一致する場合はチェックの対象外とします。

梁受け金具ボルトー単独ボルト（柱材）



高耐力金具ボルトー火打ちボルト・単独ボルト（側面）

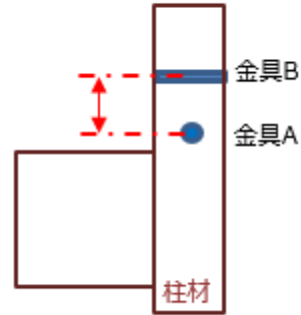
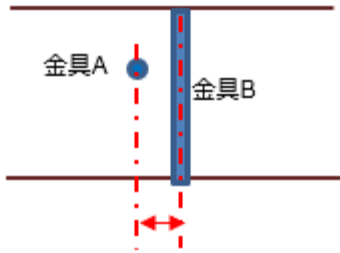


ボルト干渉チェック機能の強化

火打ちボルト-単独ボルト（上下面）

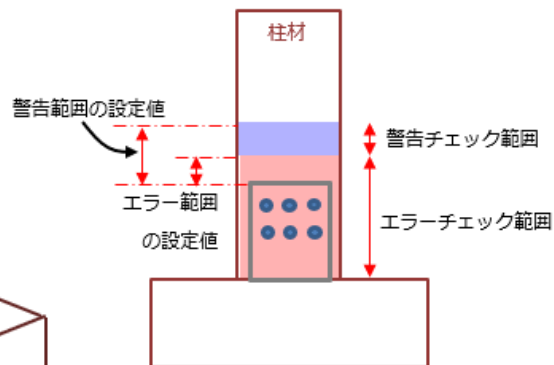
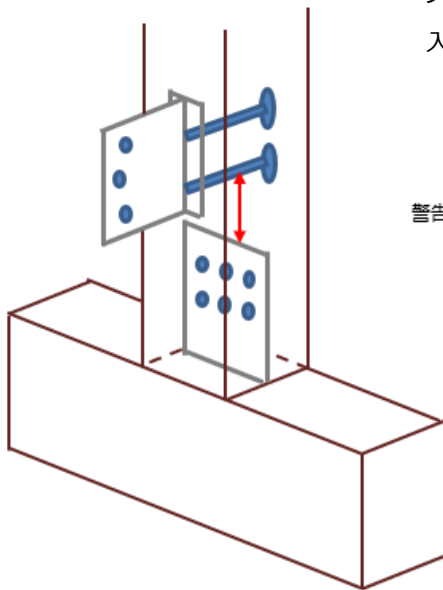
単独ボルト（柱側面） - 単独ボルト（柱側面）

単独ボルト（側面） - 単独ボルト（上下面）



<C> 高耐力金具のプレートとボルトが直交となる場合

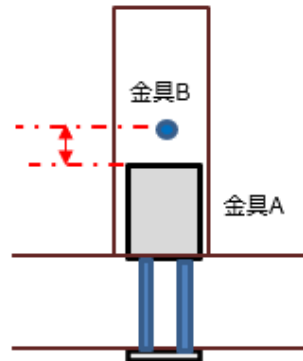
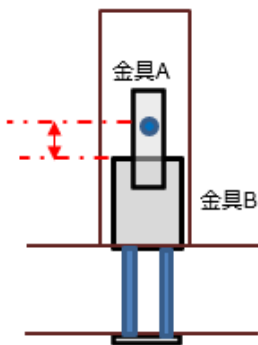
プレートとボルト芯の距離がエラーの範囲内または警告の範囲内に入り込むかをチェックします。



※柱頭柱脚金具のプレートサイズは金物によって異なるため、エラー・警告範囲の設定値はプレートの端からの距離で設定してください。

梁受け金具ボルト-高耐力金具のプレート

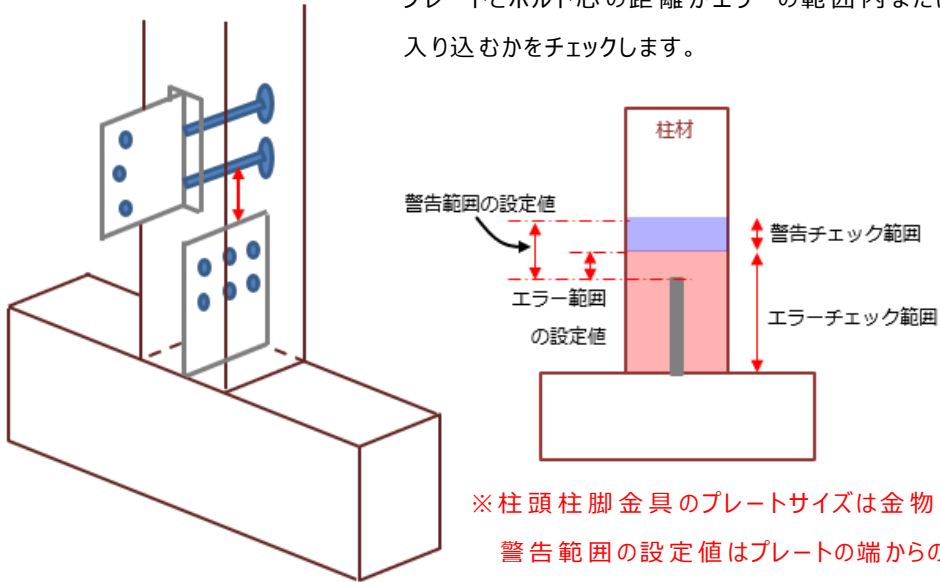
高耐力金具のプレート-単独ボルト（柱側面）



ボルト干渉チェック機能の強化

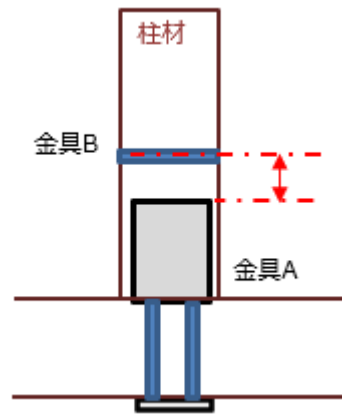
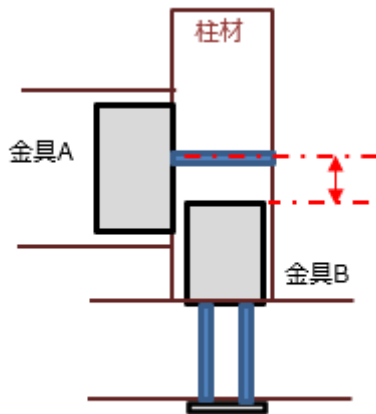
< D > 高耐力金具のプレートとボルトが平行となる場合

プレートとボルト芯の距離がエラーの範囲内または警告の範囲内に入り込むかをチェックします。

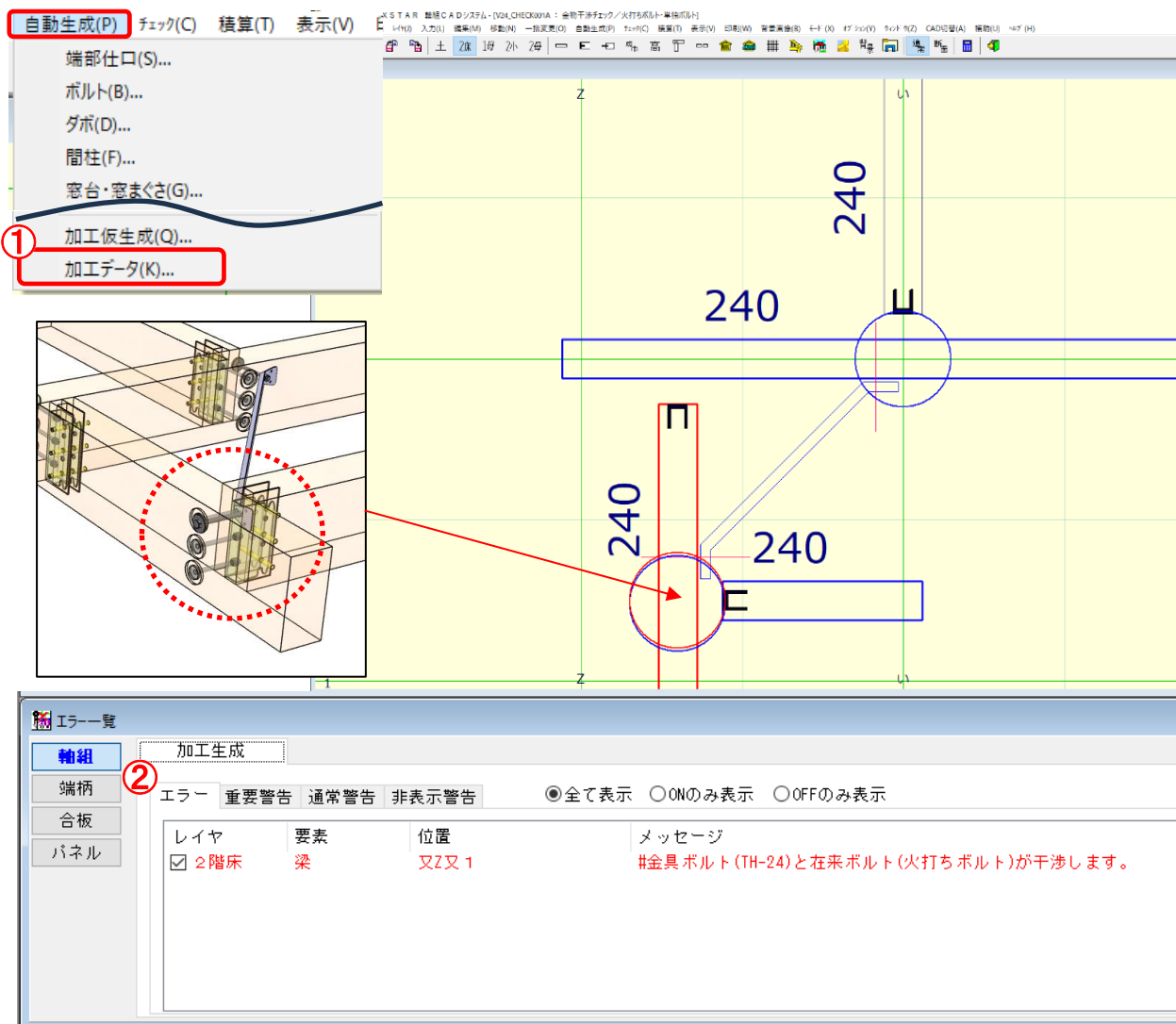


梁受け金具ボルト-高耐力金具のプレート

高耐力金具のプレート-単独ボルト（柱側面）



ボルト干渉チェック機能の強化



- ① 「自動生成 - 加工データ」を実行します。
- ② 設定した範囲で干渉している箇所は加工生成後にエラーまたは警告が表示されます。



「金具干渉チェック」で設定した範囲で干渉している場合のエラーメッセージは「#」付で表示されます。

従来の干渉チェックも行っていますので、エラーや警告が重複することがあります。

チェックが不要な場合は「金具干渉チェック」の設定値を「0」にしてください。